平成 25 年 5 月 22 日

各　　位

会 社 名　北陸電力株式会社
代表者名　取締役社長　　久和　　進
（コード番号 9505 東証・大証一部）
問合せ先　火力部火力建設チーム
統括（副部長）小川　一彦
（TEL.　076-441-2511）

富山新港火力発電所ＬＮＧ１号機計画について

富山新港火力発電所石炭１号機（２５万ｋW）のリプレースに伴い、検討してきた同火力発電所ＬＮＧ１号機の主要設備の規模や配置などがまとまりましたので、お知らせいたします。

当社は、富山新港火力発電所石炭１号機をリプレースしてＬＮＧ（液化天然ガス）を燃料とするコンバインドサイクル発電方式を導入することといたしました。これにより、一層の電源多様化を図るとともに更なるＣＯ２排出量削減により低炭素社会の実現に貢献できるものと考えております。

今後とも、地元の皆さま及び関係各所のご理解・ご協力をいただきながら計画を進めてまいります。

１．主要設備の概要

所在地	富山新港火力発電所（富山県射水市堀江千石）
ＬＮＧ１号機	発電出力　　４２．４７万ｋW×１機 発電方式　　コンバインドサイクル発電 発電端熱効率　　約５９％（低位発熱量基準）
ＬＮＧ燃料設備	タンク容量　　１８万kℓ×１基 タンク型式　　プレストレストコンクリート地上式 気化器形式　　オープンラック式（海水加温）
ＬＮＧバース	受入船クラス　　１５万㎥級 バース型式　　杭式ドルフィン

２．建設費　　約１，１００億円

３．主要工程

ＬＮＧ1 号機	環境影響評価手続き開始	平成２３年　７月２８日（方法書届出）
	環境影響評価手続き完了	平成２６年度　　（予定）
	着工時期	平成２７年度　　（予定）
	運転開始時期	平成３０年度　　（予定）
石炭１号機	廃止時期	平成２９年度　　（予定）

※今回のリプレースにあわせて、同火力発電所２号機（石油：５０万ｋW）についても、ＬＮＧ（液化天然ガス）に対応できるよう燃焼装置を改造いたします。

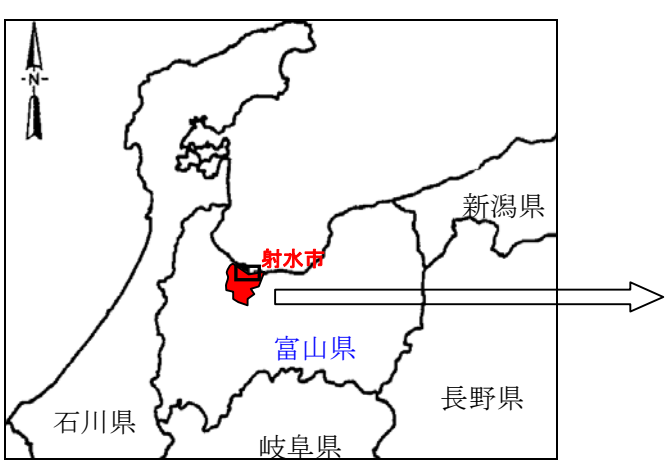
以上

添付資料　：　富山新港火力発電所ＬＮＧ１号機　設備配置の概要

添付資料

富山新港火力発電所ＬＮＧ１号機　設備配置の概要

１．イメージ図





２．主要設備配置計画図

